※令和３年度以前入学生用

| 学校番号 | T3010D |
|---|---|

# 令和４年度　インテリア科

| 教科 | 工業 | 科目 | インテリア実習 | 単位数 | ４単位 | 年次 | ４年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

インテリア科では、快適な生活を送るために必要な家具等の制作を通して、インテリアのデザインや木工、木材やその他の素材を生かしたデザインや加工を学習します。この授業では、木材等の基礎的・基本的な加工方法や、安全に配慮した道具の使い方、デザインや設計に沿って加工する技術を身に付けます。
刃物や木工機械を使用します。安全に配慮し、担当の先生の指示をよく聞いて作業を進めるようにしてください。

2　学習の到達目標

インテリア科の科目「課題研究」、「デザイン技術」や「インテリア製図」等と関連させ、ユーザーの要求にあった性能が高く、快適に使用できる家具等を創造するための基礎的・基本的な技術を身に着けます。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断・表現 | c:技能 | d:知識・理解 |
|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | インテリアのデザインや木工等、ものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。 | インテリアのデザインや木工等に関するアイデアや技法の課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとする態度を身に付けている。 | インテリアのデザインや木工等に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、技術を適切に活用している。 | インテリアのデザインや木工等に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、独自のデザインを表現することができる。 |
| 評価方法 | 作業状況の観察<br>ワークシートの記述<br>作品<br>観察記録表<br>レポート<br>プレゼンテーション<br>自己評価・相互評価 | 作業状況の観察<br>ワークシートの記述<br>作品<br>観察記録表<br>レポート<br>プレゼンテーション<br>自己評価・相互評価 | 作業状況の観察<br>作品<br>観察記録表<br>レポート<br>自己評価・相互評価 | 作業状況の観察<br>ワークシートの記述<br>作品<br>観察記録表<br>レポート<br>プレゼンテーション<br>自己評価・相互評価 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | 単元（題材）の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | | |
| 1 | 基本操作・デザイン | 実習オリエンテーション<br>安全教育<br>道具や加工機械の使い方<br>材料の加工方法<br>制作物のデザイン<br>完成予想図の作成<br>スタディモデルの作成 | ○<br>○<br><br><br>○<br>○<br> | <br><br><br>○<br>○<br>○<br>○ | <br><br>○<br>○<br><br><br>○ | <br><br>○<br><br><br><br> | ａ：インテリアのデザインや木工等、ものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組んでいる。<br>ｂ：インテリアのデザインや木工等に関するアイデアや技法の課題解決をめざして考えを深めている。<br>ｃ：インテリアのデザインや木工等に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。安全や環境に配慮している。<br>ｄ：インテリアのデザインや木工等に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、独自のデザインを表現することができる。 | 作業状況の観察<br>ワークシートの記述<br>作品<br>観察記録表<br>レポート<br>プレゼンテーション<br>自己評価・相互評価等 |
| 2 | 木材加工 | 木材等の材料を切り出す<br>材料の研磨や加工<br>制作物の組み立て | ○<br><br>○ | ○<br><br>○ | <br>○<br> | <br>○<br> | ａ：インテリアのデザインや木工等、ものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組んでいる。<br>ｂ：インテリアのデザインや木工等に関するアイデアや技法の課題解決をめざして考えを深めている。<br>ｃ：インテリアのデザインや木工等に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、技術を適切に活用している。<br>ｄ：インテリアのデザインや木工等に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、独自のデザインを表現することができる。 | 作業状況の観察<br>ワークシートの記述<br>作品<br>観察記録表<br>レポート<br>自己評価・相互評価等 |

※令和３年度以前入学生用

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 3 | 木材加工 | 制作物の組み立て<br>塗装や仕上げ | <br>○ | ○ | ○<br>○ | <br>○ | ａ：インテリアのデザインや木工等、ものづくりに関心をもち、制作に向けて意欲的に取り組み、実際に活用しようとする態度を身に付けている。<br>ｂ：インテリアのデザインや木工等に関するアイデアや技法の課題解決をめざして考えを深め、基礎的・基本的な技術を基に判断し、表現しようとする態度を身に付けている。<br>ｃ：インテリアのデザインや木工等に関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。安全や環境に配慮し、ものづくりを合理的に計画し、技術を適切に活用している。<br>ｄ：インテリアのデザインや木工等に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、独自のデザインを表現することができる。 | 作業状況の観察<br>ワークシートの記述<br>作品<br>観察記録表<br>レポート<br>プレゼンテーション<br>自己評価・相互評価等 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。